

授業科目名	子どもの安全と健康(A)			科目コード	K1202P18
英文名	Child Safety and Health				
科目区分	子ども育成の内容・方法				
職名	非常勤講師	担当教員名	境 美砂子		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	金曜日	時限	2限目		
開講時期	2年前期	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	1単位		
授業の概要	保育者として子どもの健康の保持増進に必要な知識や技術、子どもに多い疾病への対応方法、子どもの事故防止、救急処置及び救急蘇生法、保育において保育者が行うべき健康・安全管理や、保育・保健活動における組織的活動や多職種連携などについて、保育に関連する各種ガイドラインや統計データなどにに基づき授業を展開する。なお、本授業は演習科目であり、実践的に学ぶことをねらいとする。（担当教員：小児専門病院での看護師経験あり）				
キーワード	保育上の安全管理	救急処置・蘇生法	子どもの養護	多職種連携	
到達目標	保育における緊急時の対応や事故防止、安全管理、子どもの体調不良時の適切な対応について具体的に学ぶことができる。（30％）				
	保育における保健的観点を踏まえた保育環境および援助について理解できる。（20％）				
	子どもがよく罹患する感染症とそれらの予防策、感染症発症時の対応策を理解できる。(20％)				
	子どもの特徴（3歳未満の子ども、慢性疾患や障害を持つ子どもなど）をふまえた保育時の対応方法を考えることができる。（20％）				
	保育・保健活動における組織的活動や多職種連携について理解できる。(10％)				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
ディプロマポリシー	2.教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	2.子ども育成の理論と実践・子どもの発達と相談支援				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
			○		
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	保健的観点を踏まえた保育環境および援助について (担当教員：小児専門病院での看護師経験あり) 「子どもの健康と安全 演習ノート」テキスト 第1章 , 初回にグルーピングを行う	
	【予習】テキストのもくじおよびテキストP4～P8を読むこと。	60分
	【復習】テキストP11の「おさらいテスト」に取り組む。	60分
第2回	保育における健康および安全の管理について 「子どもの健康と安全 演習ノート」テキスト 第2章 , , , 子どもが過ごす環境における事故防止のチェックポイントについて考え(個人ワーク)、グループディスカッションを実施する。	
	【予習】テキストP12～P26を読むこと。	60分
	【復習】提示した課題(課題レポート)に取り組む。	120分
第3回	子どもの体調不良などに対する適切な対応～その1～ 「子どもの健康と安全 演習ノート」テキスト 第3章 バイタルサイン測定や体調不良の児への対応方法などの演習後にグループディスカッションを実施する。	
	【予習】テキストP36～45を読むこと。	60分
	【復習】テキストP52の課題1, 課題2に取り組む。	120分
第4回	子どもの体調不良などに対する適切な対応～その2～ 「子どもの健康と安全 演習ノート」テキスト 第3章 救急処置および救急蘇生法の演習後、グループディスカッションを実施する。	
	【予習】子どものBLS (basic life support) について調べる(課題レポート)。 テキストP46～50を読むこと。	120分
	【復習】テキストP57, 58の「おさらいテスト」に取り組む。	60分
第5回	子どもがよく罹患する感染症とそれらの予防策、感染症発症時の対応策について 「子どもの健康と安全 演習ノート」テキスト 第4章 ,	
	【予習】第4回授業終了時に、課題を提示する(課題レポート)。 テキストP59～69を読むこと。	60分
	【復習】テキストP70の課題1, P71の課題2に取り組む。 テキストP72, 73の「おさらいテスト」に取り組む。	120分
第6回	保育に必要な保健的対応について～その1～ 「子どもの健康と安全 演習ノート」テキスト 第5章 , 子ども(乳児から3歳児)の着衣、おむつ交換の演習後、グループディスカッションを実施する。	
	【予習】テキストP76～86を読むこと。	60分
	【復習】テキストの着衣およびおむつ交換の箇所を熟読すること。	60分
第7回	保育で必要な保健的対応について～その2～ 「子どもの健康と安全 演習ノート」テキスト 第5章 ,	
	【予習】テキストP87～103を読むこと。	60分
	【復習】テキストP131, 132の「おさらいテスト」に取り組む。	60分

第8回	保育・保健活動における組織的活動や多職種連携について 「子どもの健康と安全 演習 ノート」テキスト 第6章 子どもの継続的な健康支援のために必要な多職種連携のあり方についてグループディスカッションし、その内容をグループ毎に発表する。	
	【予習】テキストP111～122を読むこと。	30分
	【復習】最終課題を提示する（課題レポート）。	120分
第9回	期末試験	
	【予習】	
	【復習】	
第10回		
	【予習】	
	【復習】	
第11回		
	【予習】	
	【復習】	
第12回		
	【予習】	
	【復習】	
第13回		
	【予習】	
	【復習】	
第14回		
	【予習】	
	【復習】	
第15回		
	【予習】	
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	到達目標 ～ について、期末試験50%、レポート40%、受講状況（授業態度等）10%で総合的に評価する。なお評価する基準は、「富山国際大学成績評価基準」にしたがって評価する。ディプロマポリシー 人間性：30% 社会性：20% 専門性：50%		
使用資料 <テキスト>	授業で現場で役に立つ！子どもの健康と安全 演習ノート 初版（診断と治療社）	使用資料 <参考図書>	必要に応じて適宜授業内で伝える。
授業外学修等	毎回の予習・復習内容をよく読んで取り組んでください。モデル人形や学生同士で演習を実施する場合があるので、動きやすい服装で出席してください。演習内容については事前にお知らせします。		
授業外質問方法	質問、疑問、意見などは毎回配布する受講カードに記入してください。また、質問についてはメールでも問い合わせ可能です。境のアドレスは初回授業でお伝えします。		
オフィス・アワー	授業前または終了後、非常勤講師控え室または教室で対応します。		